令和8（2026）年度　とちぎネットアンケート結果

第6回　　依存症に対する認識について

1　調査目的

栃木県では、アルコールや薬物、ギャンブルなど様々な依存症にも柔軟に対応できる包括的な計画として、令和6(2024)年3月に「栃木県依存症対策推進計画」※を策定しました。
本調査は、依存症に悩む方やそのご家族等に対する支援を検討する際の参考とするため、実施するものです。
※「栃木県依存症対策推進計画」については、以下のホームページをご覧ください。
https://www.pref.tochigi.lg.jp/e05/izon.html

（担当課：保健福祉部　障害福祉課）

2　調査概要

(1) 調査対象者

708名　（とちぎネットアンケート協力者）

(2) 調査期間

令和8（2026）年9月8日～9月21日

(3) 調査方法

電子メールにより周知・回答依頼。MicrosoftFormsにより回答

3　回答者属性

回答数　456 名（回答率64.4%）

(1) 男女別内訳

性別	回答者数	構成比
男性	188	41.2 %
女性	265	58.1 %
未回答	3	0.7 %
計	456	

(2) 年代別内訳

年代	回答者数	構成比
10代	0	0.0 %
20代	11	2.4 %
30代	25	5.5 %
40代	112	24.6 %
50代	123	27.0 %
60代	114	25.0 %
70代以上	71	15.6 %
計	456	

(3) 地域別内訳

地域	回答者数	構成比
県央	232	50.9 %
県南	123	27.0 %
県北	101	22.1 %
計	456	

（注）

(1) 調査結果に使われる「n」は、各設問に対する回答者数です。

(2) 割合を百分率（%）で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示。四捨五入の結果、合計が100%にならないことがあります。

(3) 図表中の語句は、表記を短縮・簡略化している場合があります。

4 調査結果

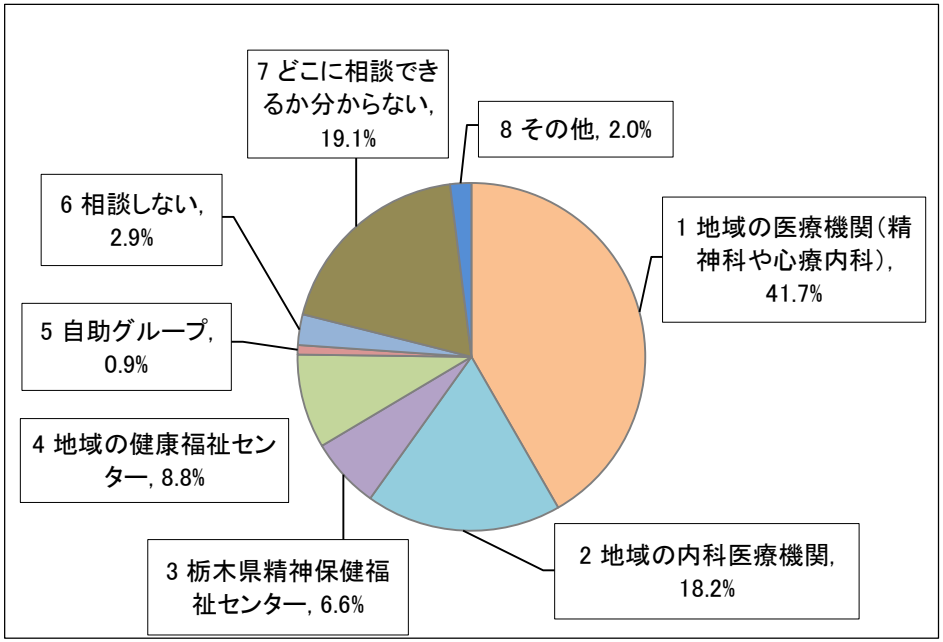
問1 あなたは、あなたやあなたの家族がアルコール依存の問題で困った場合※、まずどこに相談しますか。

※ 飲酒がやめられず、社会生活上支障をきたす場合（救急的治療が必要な場合は除く）

（1つ回答）

	構成比	回答数
1 地域の医療機関（精神科や心療内科）	41.7%	190
2 地域の内科医療機関	18.2%	83
3 栃木県精神保健福祉センター	6.6%	30
4 地域の健康福祉センター	8.8%	40
5 自助グループ（依存症からの回復を目指す当事者の集まり）	0.9%	4
6 相談しない	2.9%	13
7 どこに相談できるか分からない	19.1%	87
8 その他	2.0%	9

（ n = 456 ）



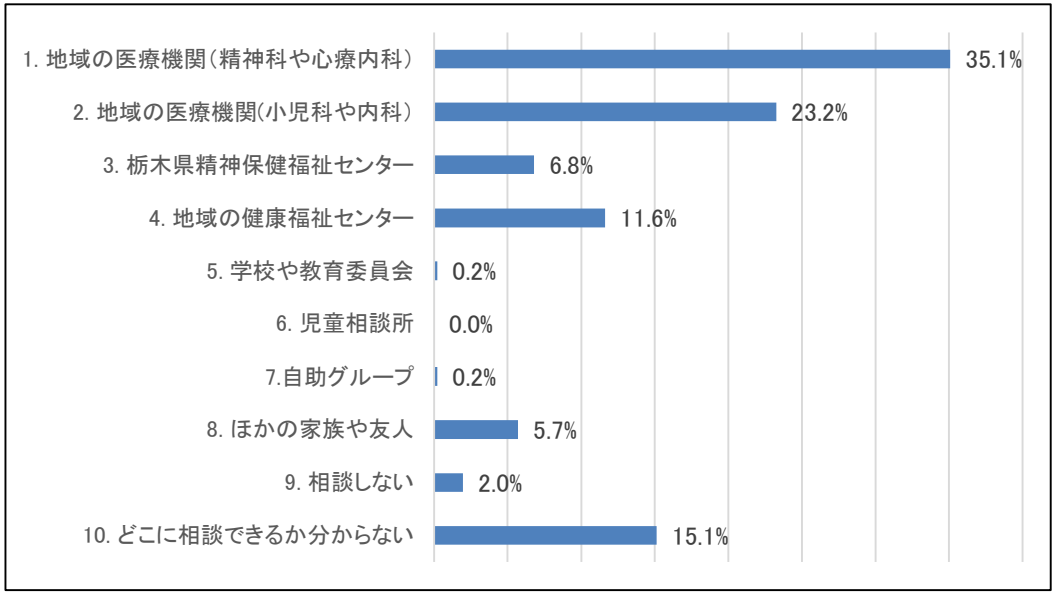
問2 あなたは、あなたやあなたの家族が市販薬や処方薬（風邪薬や睡眠薬など）の乱用※の問題で困った場合、まずどこに相談しますか。

※ 乱用とは、決められた量を超えてたくさん飲んでしまうこと

（1つ回答）

	構成比	回答数
1 地域の医療機関（精神科や心療内科）	35.1%	160
2 地域の医療機関（小児科や内科）	23.2%	106
3 栃木県精神保健福祉センター	6.8%	31
4 地域の健康福祉センター	11.6%	53
5 学校や教育委員会	0.2%	1
6 児童相談所	0.0%	0
7 自助グループ（依存症からの回復を目指す当事者の集まり）	0.2%	1
8 ほかの家族や友人	5.7%	26
9 相談しない	2.0%	9
10 どこに相談できるか分からない	15.1%	69

（ n = 456 ）



問3　あなたは、あなたやあなたの家族がギャンブルの問題で困った場合※1、まずどこに相談しますか。

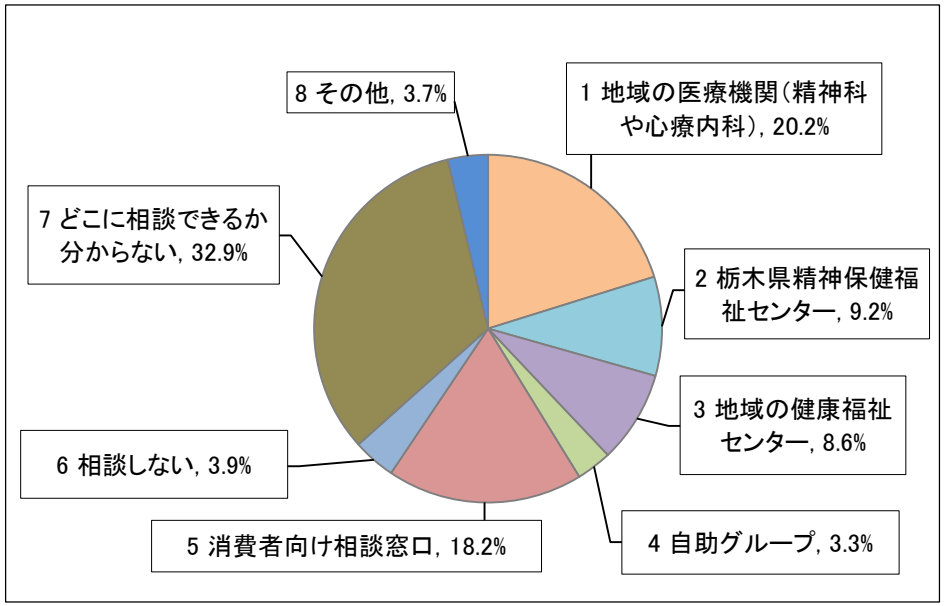
※1　ぱちんこ、スロット、公営ギャンブル、宝くじ、株式等の射幸行為※2がやめられず、社会生活上支障をきたす場合

※2　自分の努力や実力ではなく、偶然の運や巡り合わせによって利益や成功を得ようとする行為のこと

（1つ回答）

	構成比	回答数
1　地域の医療機関（精神科や心療内科）	20.2%	92
2　栃木県精神保健福祉センター	9.2%	42
3　地域の健康福祉センター	8.6%	39
4　自助グループ（依存症からの回復を目指す当事者の集まり）	3.3%	15
5　消費者向け相談窓口（財務局、消費生活センター、法テラス、弁護士会、司法書士会等）	18.2%	83
6　相談しない	3.9%	18
7　どこに相談できるか分からない	32.9%	150
8　その他	3.7%	17

（ n = 456 ）

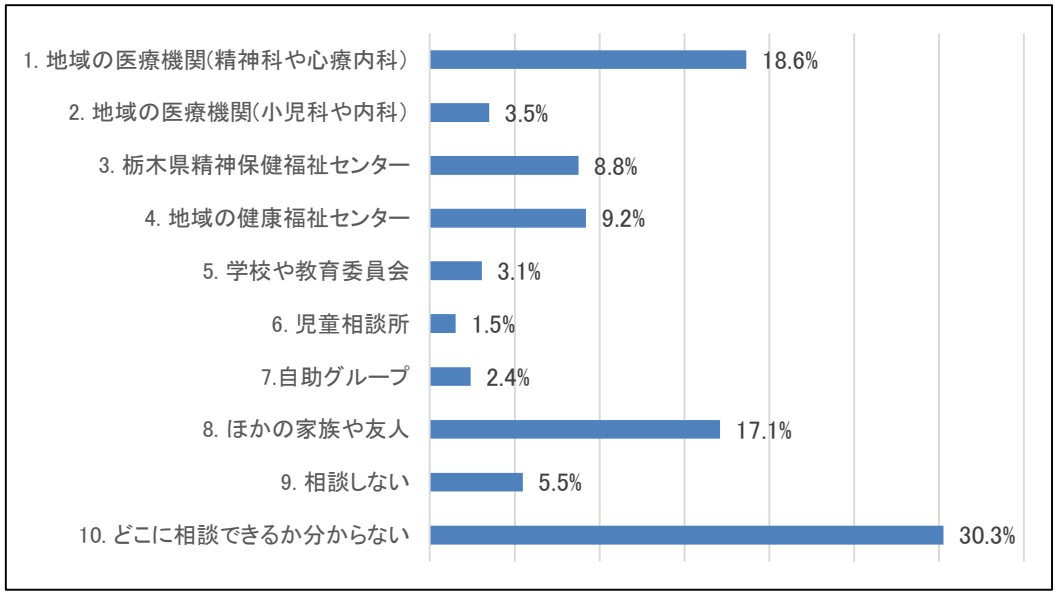


問4　あなたは、あなたやあなたの家族がゲームやインターネットの過剰な利用について困った場合、まずどこに相談しますか。

（1つ回答）

	構成比	回答数
1　地域の医療機関（精神科や心療内科）	18.6%	85
2　地域の医療機関（小児科や内科）	3.5%	16
3　栃木県精神保健福祉センター	8.8%	40
4　地域の健康福祉センター	9.2%	42
5　学校や教育委員会	3.1%	14
6　児童相談所	1.5%	7
7　自助グループ（依存症からの回復を目指す当事者の集まり）	2.4%	11
8　ほかの家族や友人	17.1%	78
9　相談しない	5.5%	25
10　どこに相談できるか分からない	30.3%	138

（ n = 456 ）

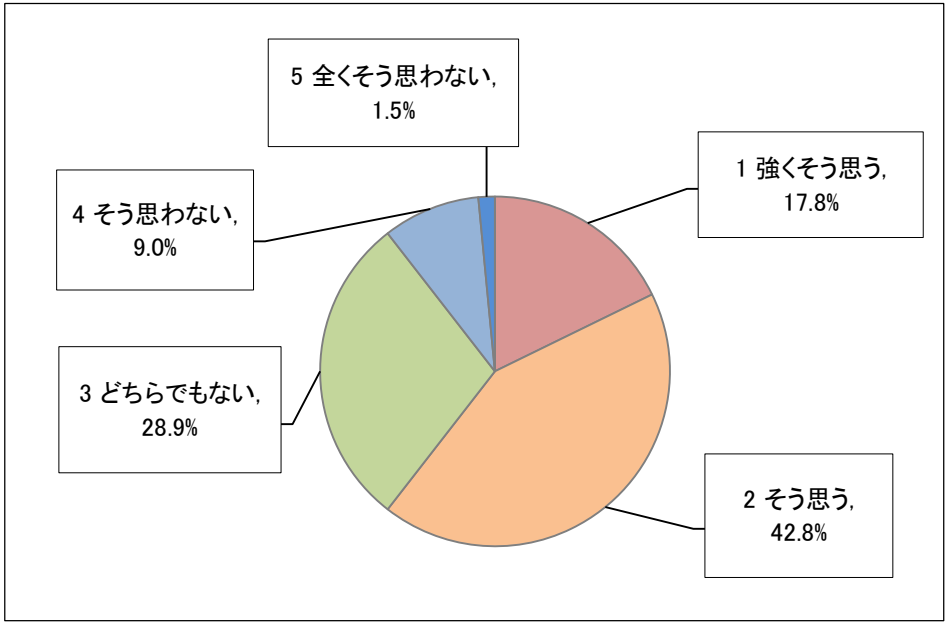


問5　あなたは、アルコール依存症になるのは「本人の責任である」と思いますか。

（1つ回答）

	構成比	回答数
1　強くそう思う	17.8%	81
2　そう思う	42.8%	195
3　どちらでもない	28.9%	132
4　そう思わない	9.0%	41
5　全くそう思わない	1.5%	7

（　n　=　456　）

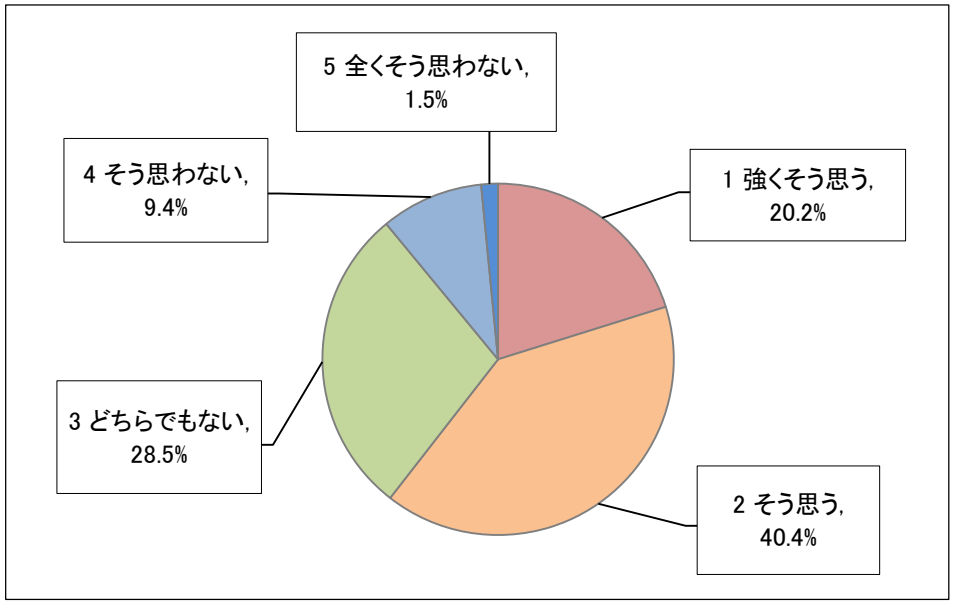


問6　あなたは、薬物依存症になるのは「本人の責任である」と思いますか。

（1つ回答）

	構成比	回答数
1　強くそう思う	20.2%	92
2　そう思う	40.4%	184
3　どちらでもない	28.5%	130
4　そう思わない	9.4%	43
5　全くそう思わない	1.5%	7

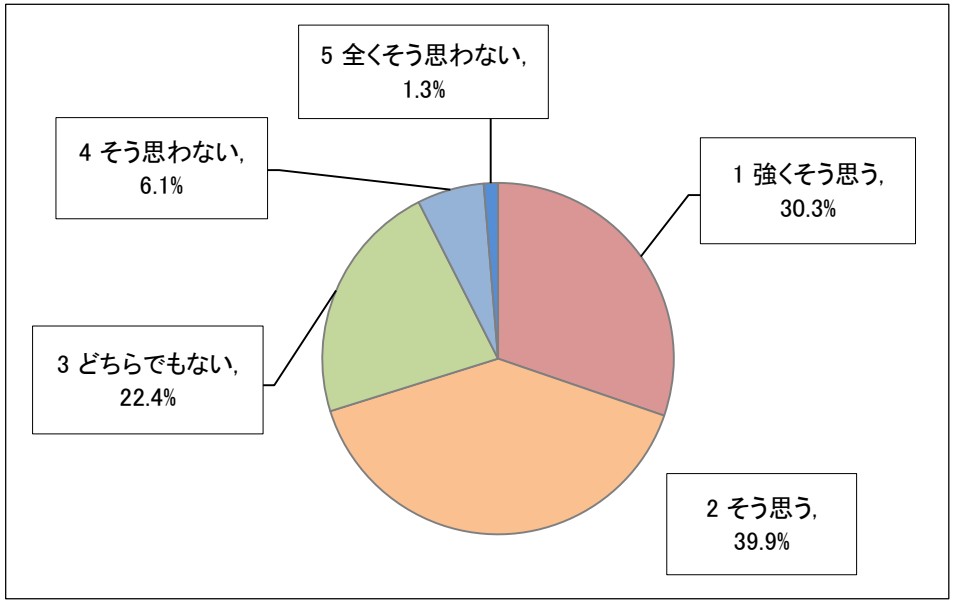
（　n　=　456　）



問7　あなたは、ギャンブル依存症になるのは「本人の責任である」と思いますか。
（1つ回答）

	構成比	回答数
1　強くそう思う	30.3%	138
2　そう思う	39.9%	182
3　どちらでもない	22.4%	102
4　そう思わない	6.1%	28
5　全くそう思わない	1.3%	6

（ n = 456 ）



問8　あなたは、ゲーム障害（ゲーム依存症）になるのは「本人の責任である」と思いますか。
（1つ回答）

	構成比	回答数
1　強くそう思う	22.8%	104
2　そう思う	41.2%	188
3　どちらでもない	26.1%	119
4　そう思わない	7.9%	36
5　全くそう思わない	2.0%	9

（ n = 456 ）

